



## ケアに関わる子どもや支援を考える



12月2日、市文化会館で「鹿屋市人権問題講演会」が開催されました。今回は元ヤングケアラーの高岡里衣さんが「ヤングケアラーが抱える葛藤」について講演。約24年にわたって難病の母親のケアに携わってきた経験や現在取り組む支援活動について語りました。講演には466人が参加し、参加者は当事者が抱える悩みや、支援のあり方などについて真剣に耳を傾けていました。

## 乗合ワゴンが新たな地域の足に



12月2日、JA肝付吾平町駐車場で「かのや市乗合ワゴン(吾平・川東線)運行開始式」が行われました。これは、路線バスや吾平地区くるりんバスの運行見直し等に伴い、吾平・川東地区において「かのや市乗合ワゴン」の実証運行を開始するもの。当日は、運行事業者であるカトリア交通へ花束を贈呈するなど、集まった参加者は新たな地域の足に期待を寄せていました。

## かのや環境フェスタ 持続可能な社会へ



11月26日、リナシティかのやで「かのや環境フェスタ2023」が開催されました。「みらいのために今すぐはじめる」を合言葉に「鹿屋市緑のカーテンコンテスト」・「かのや環境メッセージポスターコンクール2023」の表彰式や電気自動車の展示、リサイクル品のオークションなどが実施され、約2,500人が来場。来場者は持続可能な社会や環境問題について、楽しみながら学んでいました。

## 日本各地の地場産業を鹿屋に伝える



11月25日・26日、ユクサおすみ海の学校で「伝売日本市@鹿屋島」が行われました。これは、日本各地の地場産業を日本の隅々まで伝えることをコンセプトに、工芸メーカー等が集結したイベント。木製家具やガラス製品など18ブランドのマルシェが集まったほか様々なワークショップも行われ、普段は見ることのない全国の地場産業の集まりに会場は賑わいました。

## 地元のため私募債を活用して寄附



12月8日、「かぎんSDGs推進私募債」の贈呈式が行われました。私募債とは、企業が資金調達を行う際に発行される社債の一種。鹿屋島銀行は、地域の課題解決を目的として、収益の一部を企業が指定する自治体などに寄附しています。当日は、本市へ鹿屋島銀行から20万円、三和物産から10万円の寄附をいただきました。寄附金は今後、中心市街地の活性化に使われます。

## 鹿屋の冬の風物詩 冬の打ち上げ花火



12月3日、リナシティかのやとその周辺で「冬華火with冬祭り」が開催されました。飲食店による出店や小・中学生限定のカードゲーム大会が行われるなど、会場は日中から大盛り上がり。また2つのステージでは、ダンスや生演奏が夜まで行われたほか、フィナーレの花火ショーでは、音楽・レーザー光線・花火の迫力ある演出に多くの人たちが歓声を上げて楽しんでいました。

## 大雨を想定した町内の避難訓練



11月26日、高須町の避難訓練が実施されました。今回の訓練は、3年前から本市での防災等に取り組む大阪大学の「避難所受付システム(DX)」の実証実験を兼ねており、町内からは143人が参加。避難場所の旧高須中学校ではスマートフォンなどを利用した受け付けが行われたほか、訓練に関する講評や日頃の防災意識の持ち方などについての説明がありました。

## 秋の深まりを吾平山上陵で体感



11月26日、吾平山上陵公園で「吾平山上陵の四季を楽しむお茶会」が行われました。これは、紅葉で美しく彩られた吾平山上陵の豊かな自然を知ってもらうことを目的に、美里吾平コミュニティ協議会が開催したものです。当日は抹茶や地元の和菓子の提供、雅楽演奏や劇団ニライスタジオによる創作芸能等も行われ、訪れた参拝者は紅葉に囲まれた幻想的な雰囲気のもと秋の深まりを楽しみました。

## 空き家再生で商店街に活気を



12月9日、本町にある古民家で空き家再生に関するワークショップが行われました。これは商店街で空き家が目立つようになり、治安や景観を懸念する声が上がる中、古民家を再生させて商店街に賑わいの場を作ろうと、鹿屋本町一番商店街振興組合のメンバーが中心となって行ったもの。参加者は廊下床や障子の張り替えなどを行ったほか、今後の活用策について意見交換を行いました。

## かごしま大会での優勝を報告



12月8日、土橋伸吾選手が市役所を訪れました。これは、10月28日～30日に開催された「燃ゆる感動かごしま大会」卓球競技(一般卓球)での優勝を報告したものです。土橋選手は吾平町出身で、平成15年の全国障害者スポーツ大会での優勝をはじめ、全国大会で過去4回の優勝を達成しています。訪問の中で同選手は、大会本番での気持ちの作り方や練習方法などについて語りました。

## 郵便局員が地域ボランティア活動



12月2日、鹿屋島県東部地区郵便局長会鹿屋部会による地域貢献活動が実施されました。当日は20人の職員が参加し、鹿屋農業高校から寄贈されたパンジーやピオラの苗約300株を、東地区学習センターの花壇へ植栽しました。

## 掘り出された鹿屋の歴史に想いを馳せる



12月2日、串良公民館別館で「かごしま遺跡フォーラム2023」が開催されました。当日は関係者による発掘調査の報告やパネルディスカッションが行われ、参加者は本市の出土品や遺跡の解説を熱心に聞いていました。

## 柔らかな牛肉の食感に舌鼓を打つ



11月29日、小松食堂鹿屋市役所店で鹿屋島黒牛の特別メニューが提供されました。これは「いい肉の日」に合わせた、牛肉の消費拡大などを目的とした取り組みで、訪れた人は限定80食の牛カツ定食を堪能しました。